



杉並区立高井戸第二小学校



出合いが人を育てる

—人が育つ学校づくりをめざして—

校長 前田 佐和子

赤門を入ったところにあるビオトープのリニューアル工事が終了し、のどかな春の風情に心なごみます。池の中には、業者の方が作業中預かってくださったカワニナなどの生き物たちが放たれ、子どもたちの成長を祝福しているようです。

保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、心よりお祝い申し上げます。教職員一同、お子様の健やかな成長を目指し、一丸となって教育活動に取り組んでまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、春は出会いと別れの季節。高二小自慢の頼もしい卒業生を中学校に送り出し、新たに可愛い1年生124名が入学しました。教職員も慣れ親しんでお世話になった人たちが異動となり、代わって新しい人をお迎えしています。大切な人との別れはつらいものですが、その分、新たな出会いがあり、学校にはさわやかな新しい風が吹いています。

振り返ってみますと、多くの方々との出会いによって私自身が育てられたことを改めて実感します。

仕事に少し慣れてきた20代後半の担任時代、「いったいお前はどのような教師になりたいんだ」と問うてくださった先輩がいらっしゃいました。ただ、漫然と目の前の仕事を効率よく片付けることに追われていた私は、はっと目の覚める思いで、その言葉をかみしめました。『子どもと喜びや哀しみを分かち合い、その成長を少しでも助けたい、そう思って教師になったのだ。1時間1時間の授業をもっと大切にしなければ』それから、教材研究を第一に、授業研究に打ち込むようになりました。

人生の様々な場面でターニングポイントとなった人との出会いがあり、今の自分があります。本当にありがたいことです。

新年度の出発にあたり、子どもも教師も「こんなことを頑張りたい」「このように過ごしたい」と新たな意欲に燃えています。保護者のご理解と応援が、子どもや教師の力を2倍にも3倍にもします。新しい出会いが子どもの成長によりよく作用するよう、保護者の皆様の温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

保護者や地域の皆様には、昨年度も多方面から応援していただきました。心より感謝申し上げます。平成30年度もどうぞよろしくお願いいたします。

4月の生活目標 『校内のきまりを覚えよう』

新しい学年がスタートしました。学校には、子どもたちが楽しく安全に過ごせるように、たくさんの約束やきまりがあります。

新年度のスタートにあたり、校内のきまりをしっかりと確認して、みんなが気持ちよく学校生活を送れるようにしていきたいと思います。ご家庭でも、後日、学校より配布される『たかにハンドブック』を参考にして、校内のきまりについて、お子さんと一緒に確認していただければ幸いです。

今年度も、よろしくお願いいたします。